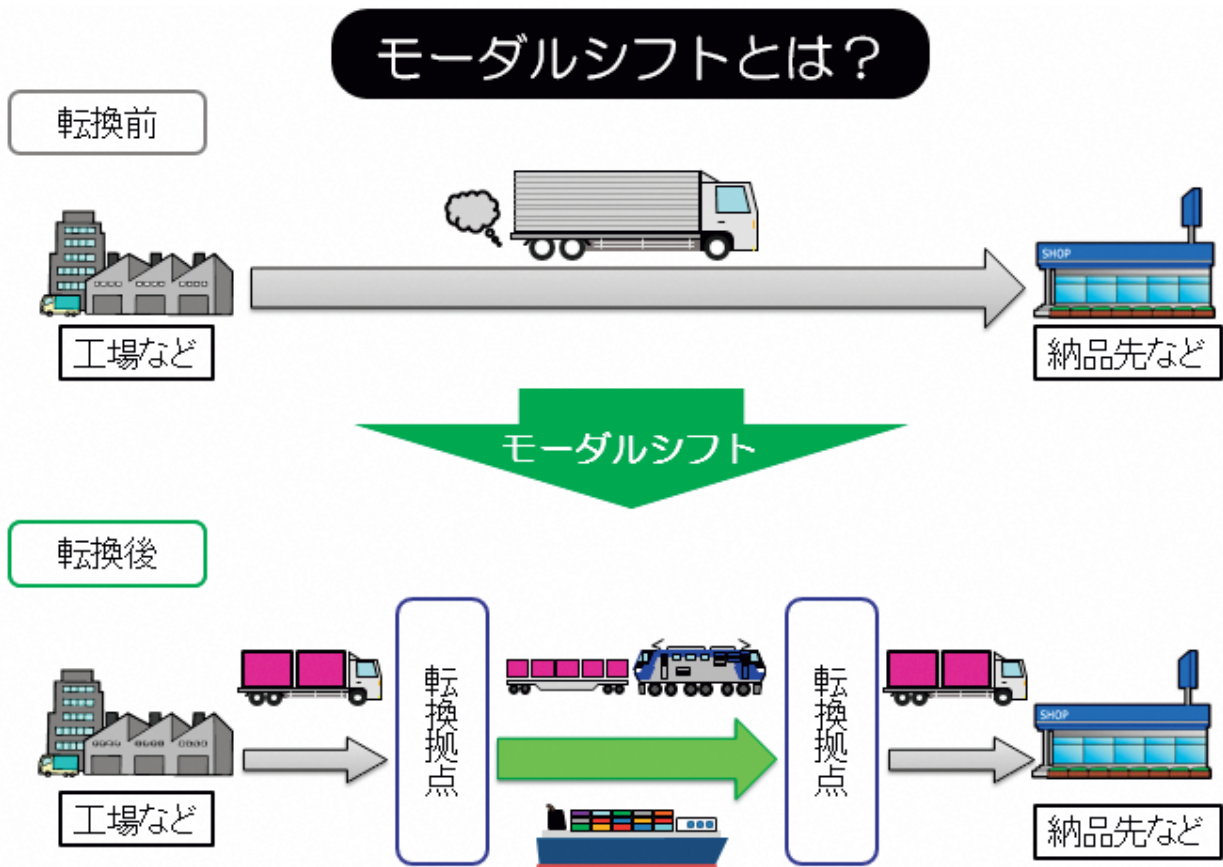


モーダルシフトについて

モーダルシフトとは、トラック等の自動車で行われている貨物輸送を環境負荷の小さい鉄道や船舶の利用へ転換することをいいます。

現在では、環境負荷の低減は多くの企業で社会的責任(CSR)と位置付けて、商品の生産から廃棄にいたる全ての場面で取り組まれています。その中で輸送(物流)における環境負荷の低減にはモーダルシフトや輸配送の共同化、輸送網の集約等の効率化が有効です。その中でも、特にモーダルシフトは環境負荷の低減効果が大きい取り組みです。



出典:国土交通省ホームページ (<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/modalshift.html>)

姫路港では、コンテナ貨物取扱量の増加による姫路港の活性化と国道2号バイパスをはじめとする沿道環境・地域環境の改善を図るため、トラック輸送から内航船による海上輸送へ転換する「モーダルシフト」を推進するとともに、阪神港(神戸港、大阪港)と姫路港とを結ぶ「内航フィーダー航路」の充実・強化に取り組んでいます。

